共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

2020 1 月

■発行：一般社団法人グリーンコープ共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒８１２−８５６１
福岡市博多区博多駅前一丁目５番１号
博多大博通ビルディング３階
ＴＥＬ０９２（４８１）７９２３
ＦＡＸ０９２（４８１）７８７６
http://www.greencoop.or.jp/

３０年間の歩みを未来につないでいくために

「第二次『夢ヲかたちに』」に想いを込めて

人と人とが連帯し、共に生きる時代をこれからも創っていきます

ーグリーンコープの時代を創るー
第二次「夢ヲかたちに」
グリーンコープ理事長会

グリーンコープがこれからめざす地域創りの指針となる「第二次『夢ヲかたちに』」が、昨年11月12日に開催された「第15回グリーンコープ地域運動交流集会」の場で発表されました。各生協の理事長たちが、多くの組合員の想いや実現したい夢を持ち寄り、１年以上の時間をかけてつくり上げたものです。

お手本となったのは、1993年に策定された「夢ヲかたちにー中期計画基本構想」です。当時の理事長たちが自分たちを取り巻く課題を洗い出し、解決に向けたマスタープランを作成しました。27年が経過した今、描かれた夢の多くが現実のものとなっています。その原動力となったのが、組合員が立ち上げたワーカーズです。自分たちのできることを一つずつ実現しながら、地域創りを進めてきました。現在、グリーンコープの様々な分野で、約4,000人のワーカーが活躍しています。

「第二次『夢ヲかたちに』」のキーワードは「人と人とのつながり」。人と人とが連帯することで、誰もが安心して暮らせる地域創りをさらに拡げていこうと謳っています。

設立30年の節目を越えて、次のステップを大きく踏み出したグリーンコープ。そこに集う組合員やワーカーが、それぞれの夢の実現に向けて動き出しています。「第二次『夢ヲかたちに』」に込められた想いとともに紹介します。

「いのち」を大切にするグリーンコープであり続けるために

「第二次『夢ヲかたちに』」の冒頭には、作成にかかわった理事長の皆さんの想いが綴られています。全文を紹介します。

昨年（２０１８年）、グリーンコープは設立30周年を迎えました。私たちは、節目の年を迎えるにあたり、この30年の歩みをふりかえることから始めました。

1

グリーンコープ共同体理事長会では、今、私たちはなぜグリーンコープに集い、グリーンコープ運動の１つの主体として日々活動を続けているのか？私たちをつき動かすのは何か？30年という歴史を刻んできたグリーンコープ運動を振り返ることをとおして考える時間を持ちました。

2

先輩組合員の皆さんが描かれた「夢ヲかたちに」から24年が経過し、その描かれた夢の実現に向けては、現状を見据え課題をあげ、マスタープランづくりにまで及んでいました。そして、さらに驚き、感動したのは、その内実を実現してこられていることでした。「夢ヲかたちに」には漢字とカタカナとひらがなが使われています。これは、多様性、一人ひとりの生命が尊重されるグリーンコープが表現されていることも知りました。

3

今、私たちがグリーンコープに集い、グリーンコープがあってよかったと思えるのは、当時、目の前にある課題を自分たちに引き寄せ、「できること」から始めたしなやかさと力強さであり、長い年月をかけて、「夢ヲかたちに」するためにすすんできた全ての方々の力があったからこそです。

4

これまでの30年の歩みを次の時代につないでいきたい、ささやかな願いをもった人々がグリーンコープに集い、グリーンコープで願いを叶えていけるように、そして私たちにとって大切なグリーンコープがグリーンコープのままで存在し続けていくために、私たちの夢、願いを描き、「第二次『夢ヲかたちに』」を策定します。

5

私たちが生きる今の社会は、「食」においては、ゲノム編集技術による新たな「食」への懸念が迫り、遺伝子組み換え反対運動を続けてきた私たちにとって、除草剤の使用、グリホサートによる健康被害の問題は喫緊の課題です。

（２面につづく）

Contents

第二次「夢ヲかたちに」
一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会設立 2·3
第15回グリーンコープ地域運動交流集会 4·5
「🟢みんなのハンサリムキムチ」視察交流報告
台風13号・17号災害支援募金報告 6
追悼　中村 哲 さん 7

別紙にて、「放射能汚染と向きあう（放射能測定室より）」を掲載

チェック！

12月２日から、LINEでも商品を注文できるようになったよ。こちらのグリーンコープLINE注文公式アカウントをLINEの友だちに追加してね。

グリーンコープLINE注文のご利用には、予めGCwebの利用登録が必要です。

「第二次『夢ヲかたちに』」の冒頭に綴られた想い（1面よりつづく）

6　「環境」においては、2011年3月に起きた東京電力福島第一原発事故を教訓にしきれないまま、依然、原発は稼働を続けています。国や大手電力会社に頼らず、自分たちの手で電気をつくりだしていこうと「グリーン・市民電力」を設立し、2016年から原発フリーを目指す『グリーンコープでんき』の共同購入を開始し、2018年秋には原発フリーが実現し、これで原発に頼らずに暮らしていきたい人々の願いが叶っていくと私たちは喜び合いました。

7　しかし、電気の共同購入の開始にあたり、私たち・グリーンコープは「託送料金問題」に直面しました。大手電力会社の送電線を借りて電気を供給する「グリーン・市民電力」にとって、いくら発電した電気が原発フリーであっても、電線使用料という「託送料金」に原発由来の費用が知らず知らずの内に上乗せされていたのでは、原発に頼らずに暮らしていきたい人々の、原発のない社会への願いは実現できず、原発がこれからも温存され続けていくのではないかと強く危惧します。

8　また、豊かに見える日本において、一日の食事もままならない子どもたちが6人に1人もいるという現実を知りました。日々心と身体が成長していく子どもたちに起きていることの信じられない現実は、日本のいびつな格差社会によるものだとわかりました。

私たちは、目の前にいるそのような子どもたちに、お腹いっぱい食べられる幸せを味わせてあげたいと切に願い、今後も居場所づくりなどをとおして実現させ、継続していくための財源をつくりだしていきたいと思います。また、その解決にもつながる生活再生事業の取り組み、グリーンコープの家計改善支援事業が国のモデルとなったことも、「生命（いのち）に寄り添う」グリーンコープとして誇りに思えることです。

9　毎年のように各地で自然災害が起こり、甚大な被害をもたらしています。私たち・グリーンコープは緊急支援に始まり、「困った時はお互いさま」という共助の気持ちで、支え合い、助け合い、支援活動を行ってきた中で、生きづらさを抱えた方々がおられることにも直面しました。私たちは出会った目の前にいる人たちに「私たちにできることがあるのではないか？」という感情が自然と芽生えます。そして、オールグリーンコープの知恵とノウハウを活用したら、力になれるのではないか？という気持ちになります。同じように考える地域の人たちとのつながりも生まれます。

10　1996年、「夢ヲかたちに」の実現を資金・財政的に支えるために「福祉活動組合員基金」が設立されました。「第二次『夢ヲかたちに』」にも、一人ひとりの多様な夢、願いが込められ、グリーンコープへの大きな期待が込められています。その新たな夢の実現に向けて「福祉活動組合員基金連合会」を設立し、力強く、歩みを進めていきます。

11　私たちがこれからも大切にしていきたいのは『いのち』です。そして、4つの共生の理念「自然と人」「人と人」「女と男」「南と北」を掲げ、「生命（いのち）を育む食べもの運動」「生命（いのち）に寄り添うグリーンコープ運動」をこれからも力強くすすめていきましょう。

「一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会」設立

地域創りの取り組みをさらに力強く推し進めるために

「第二次『夢ヲかたちに』」の実現を財政的に支えます

「第二次『夢ヲかたちに』」の発表に続き、「一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会」の設立総会が開かれました。

これまでの地域福祉の前進を資金・財政面で支えてきた「福祉活動組合員基金（100円基金）」を、さらにより良く活用するための新たな組織を準備していきます。総会では、第一号議案から第五号議案までの全議案を賛成多数で可決しました。

「福祉活動組合員基金」は、1993年に採択された「夢ヲかたちに―中期計画基本構想」の実現を財政的に支え、地域福祉を拡げていくことを目的に、1996年以降、各生協で設置が始まりました。組合員一人ひとりが毎月100円を拠出することで、自分たちが住みたい街創りに参加する「参加型地域福祉」を進めるための基金です。現在10県の生協で設置され、それぞれの地域福祉を豊かにするために活かされています。

連合会を設立し、生協ごとに活用されている「福祉活動組合員基金」をオールグリーンコープで一体的に活用できるようにすることで、これまで一つの生協だけではできなかったことも実現可能になります。

一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会 設立趣意書

1993年、私たちグリーンコープは「生協連合グリーンコープ」第6期通常総会の中で、「夢ヲかたちに」（中期計画基本構想案）を採択しました。それまで、九州各県でせっけん派生協として孤軍奮闘していた生協が集まり設立した「生協連合グリーンコープ」。各単協の理事長たちを中心に「夢」を語り合いながらこれからの進む道を示したもの、それが「夢ヲかたちに」です。いのち・食べものを真ん中に置きながらも、子育て・介護といった組合員が実際に目の当たりにしている課題を盛り込んだ「夢ヲかたちに」は、物品販売業者として誕生したグリーンコープを「地域福祉」へと導く、大きな指針となりました。

併せて、「夢ヲかたちに」の実現を資金・財政的に支えるために「福祉活動組合員基金」は設立されました。「福祉活動組合員基金」は、当時、「地域福祉」の担い手として誕生した家事ワーカーズを支援し、ワーカーズの成長とともに経済的自立がなされる中、次なる活用は、デイサービスセンターや小規模多機能施設、保育園や幼稚園といった地域における様々な「居場所」の建設資金に充てられていきました。

グリーンコープが地域に根付き、「地域福祉」の取り組みを成長・発展させることができたこと、それは、何よりも組合員が「ひとりの人間」としての思いを基に解放されてきたことにあります。現在、「福祉活動組合員基金」は多くの組合員に支持され、高い拠出率を維持しています。このことは、組合員が毎月100円を拠出することを通して「地域福祉」に参画していることを意味しています。だからこそ、私たちはこれまで、組合員を主体として、「地域福祉」の取り組みを一歩一歩、着実に進めることができました。

振り返れば、その結果として、私たちは、「夢ヲかたちに」で想定されていたものを大きく超えて、グリーンコープの「地域福祉」の取り組みを成長・発展させることができました。今、私たちは、今の社会と私たちの暮らしを取り巻く課題を見つめながら「第二次『夢ヲかたちに』」を策定し、次の夢に向かって動き出しています。これまでの前進を財政的に支えた「福祉活動組合員基金」を、さらにより良く活用するために新たな枠組みを準備したいと考えます。

現在、単協ごとに活用されている「福祉活動組合員基金」を、オールグリーンコープで一体的に活用し、グリーンコープの「地域福祉」の取り組みを一層強力に推進できるよう、「一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会」を設立します。

2019年、私たちは「第二次『夢ヲかたちに』」を新たな羅針盤とし、この夢の実現のために、オールグリーンコープが結集し、子どもたちの未来のために新たな、そして力強い一歩を踏み出していきます。

2019年11月12日

一般社団法人グリーンコープ共同体理事会

一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金設立総会議案採択の結果

代議員数164人	反対	保留	賛成
第一号議案 設立総会にいたる経過について	0	0	多数
第二号議案 定款及び社員総会代議員に関する会員規約決定の件	0	0	多数
第三号議案 事業計画などの策定の進め方について	0	1	多数
第四号議案 役員（理事・監事）選任の件	0	0	多数
第五号議案 議案決議効力発生の件	0	0	多数

一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会 設立総会で選出された役員

＜理事＞

熊野 千恵美
福祉活動組合員基金連合会代表理事会長
共同体代表理事・連合会会長・共済連会長
グリーン・市民電力会長
ひろしま理事長

片岡 宏明
福祉活動組合員基金連合会代表理事専務
共同体専務理事・ひょうご専務理事・連合会常務理事

飯村 美智子　おかやま理事長
佐々木 春代　やまぐち理事長
三原　幸子　ふくおか理事長
柳川　晶子　さが理事長
島田 美砂子　（長崎）理事長
髙濱　千夏　くまもと理事長

宇都宮 陽子
社会福祉法人グリーンコープ理事長
おおいた理事長

下本地 紀子　かごしま理事長
日高　容子　みやざき理事長

＜監事＞

前田 千賀子　（長崎）
下飛田 智子　くまもと
別所 理恵子　かごしま

マスタープランにそって、一歩ずつ「夢ヲかたちに」

誰もが住みなれた場所で生きがいを持って、助け合い、最後まで自分らしく暮らせる社会をめざし、
「第二次『夢ヲかたちに』」では、夢を実現していくためのマスタープランを提案しています。

グリーンコープの今

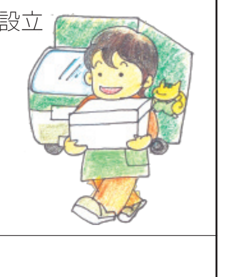
私たちは「ひとりの母親、ひとりの女性、ひとりの人間」としての想いを大切にグリーンコープに集い、自分たちの「夢」をかたちにしながら、グリーンコープとともに育ってきました。

その時々で、課題は変わっても、子どもたち・私たちの未来を信じ、精一杯、活き活きと運動を続けてきています。

課　題	マスタープラン	具体的な活動・事業の例
• 遺伝子組み換え食品の生産・流通 • ゲノム編集技術の広まり • グリホサート残留問題 • 食品表示の問題 • 農業・漁業担い手不足 • 食料自給率の低下 • 主要農作物種子法廃止 • 弱者が商品を利用しにくい	• 私たちが生きていくうえで最も大切な食べものを守り次の世代へ繋げます。 • 食べものが安全・安心な物であり続けるよう生産者と組合員との顔の見える関係をさらに強固なものとし、日本の農業を守っていきます。 • 商品のユニバーサル化をすすめます。 	• 学ぶための場の開催 • 学習した事を伝える • 食の安心・安全を守り抜く • 遺伝子組み換えの配合率を下げる。なくす • 日本の農業を守る • グリーンコープの食材を使ったレストラン、カフェ、ベーカリー、お弁当屋さん • 子どもを育む料理講習会 • 余剰野菜などを集めて加工できる加工センター、給食センター • 高齢者向け配食事業 • 開けやすいビン商品、取り除きやすいシュリンク • 使用後にキャップが取り外しやすくリサイクルしやすいビンの開発
• 南と北、北と北の更なる連帯 • 繋がった地域の生産者の境遇を知り伝える運動	• 支援する・されるの立場を越えて対等な関係で結ばれた「アジア民衆基金」のつながりを、さらに多くの人・団体に広げていきます。 • これまで出会ってきた海外の人々の国の環境や、生産状況、暮らしを知り、交流し、民衆交易を広げます。 • 「モノ」だけでない「人」と「人」との交流をとおして、相手について深く知り、伝えていきます。	• 交換交流、長期休暇などを利用したボランティア活動
• 買い物困難 • 老後や死への不安	• 少子高齢化が進んでいます。どんな状況になろうとも皆で支えあい、助けあって暮らしていく知恵と工夫を最大限に出し合っていきましょう。 • 物資にこだわらない、心豊かな暮らしを創っていきましょう。 • 誰もがどんな地域に住んでいても、買い物ができ、地域の人々が交流できる地域の居場所を生み出します。	• 葬祭事業の立ち上げ、互助会 • 高齢者・障がい者対応コース（ふれあい配達・福祉コース・点字対応） • 買い物困窮者支援（元気カー・お店送迎） • キープ＆ショップ増設
• 活動組合員の減少 • さまざまな役割における人材不足	• 組合員活動のあり方も柔軟に考え、活動できるような仕組みを作っていきます。 • 役割に縛られず自分達の想う事を実現できる委員会活動を目指します。 • 活動組合員からワーカーズへの道をさらに開き、新しいワーカーズの可能性を模索しつつ、ワーカーズの担い手を増やしていきます。 • 運動を事業にすることで、地域を豊かにしていきます。	• 農作業をする or 農作業を手伝うワーカーズ

グリーンコープを越えていく

これまでもグリーンコープでは、「地域」の人々が住まう場所という概念を越え、自由な枠組みの中で人と人とがつながりをつくる「第二地域」創りを進めてきました。人とのつながりが希薄になる中で発生する課題解決に向けて、今後、この「第二地域」創りが大きな役割を担うと考えます。

課　題	マスタープラン	具体的な活動・事業の例
• 貧富の差が広がっている状況・格差社会	• 福祉個配を広げ、買い物困難者など高齢者・障がい者世帯を支えます。たすけあいワーカーズによる生協個配などグリーンコープだからこそできる形をうみだしていきます。 • 二重価格を導入します。通常価格と生活応援価格を設定し、通常価格では利用することが難しい生活困窮世帯や、被災地等では生活応援価格で購入できるシステムを作ります。 • グリーンコープ銀行を設立します。生活再生相談室と連携し、低金利の貸付をおこないます。出資金の運用を原発と関わりのないところにするなどグリーンコープらしい資産運用をおこないます。 • グリーンコープ奨学金を作り、給付型の奨学金を家庭の事情で進学を諦めざるをえない子どもたちへ給付します。	• ふれあい配達の拡充 • 二重価格の導入 • グリーンコープ銀行の設立 • グリーンコープ奨学金 
• 生きづらさを抱える人が暮らしやすい社会へ	• シェルターを開設します。（虐待を受けている子ども、ＤＶ被害を受けている女性、生活困窮状態にある人など現代版の駆け込み寺） • 障がい者支援 • 就労支援の広がり、ふくおかから他単協へ • フリースクールを開校します。不登校の子どもたちが学ぶことができる場。夜間学校も検討します。修学旅行の行き先はフィリピン・ネグロス島、農業体験 • グリーンコープ学校（小・中・高・大学）を開校します。大学は農業や民衆交易、福祉などを専門的に学ぶことができます。卒業後はワーカーズとなり、グリーンコープを支える側に。	• シェルターの開設 • 障がい者支援 • 就労支援事業 • フリースクールの開校 • グリーンコープ学校の開校
• 人と人とのつながりが希薄になっている社会	• 第二地域の創出を目指します。 • 里親の取り組み、ファミリーホームを開設します。	• 居場所づくり • 里親の取り組みの広がり
• 生命よりも経済を優先する国のあり方	• 原発のない社会の実現に向け、脱原発運動を広げていきます。 • グリーンコープでんき契約者を増やし、季時別電灯利用者も切り替えができるようになります。 • 政治を変えます。私たちの気持ちを代弁してくれる政治家と連帯し、行政などに働きかけていきます。	• 原発のない社会の実現 • 政治を変える
• 生命に寄り添う	• ホスピスを設立します。 • グリーンコープ病院を設立します。カウンセリングが充実した病院を目指します。 • 保養所を建設します。遊学山荘のようなグリーンコープに集うメンバー誰もが利用できる保養所を目指します。	• ホスピスを設立 • グリーンコープ病院の設立 • 保養所の建設
• 地球温暖化	• 循環型社会を実現します。CO_2を削減します。 • 水の安全を守り、水源を守ります。	• 循環型社会の実現 • 水源を守る
• 自然災害の多発	• 大変な災害に直面したことによって、表面化する生活困窮や社会的孤立などの様々な問題に対し、「災害支援」の域を越えて、人と人とが地域で助け合って生きていける地域を創り出します。 • 災害支援から第二地域（協同地域）の創出へ	• 第二地域の創出

第15回 グリーンコープ地域運動交流集会

新たな夢ヲかたちに！未来に続く運動の輪

～グリーンコープに発し、グリーンコープを貫き、グリーンコープを越えていく～

２０１９年11月12日に行われた第15回グリーンコープ地域運動交流集会では、グリーンコープ運動を実践している組合員、ワーカーズ、職員など８５８人が参加し、それぞれの活動の様子について報告しました。

食べもの運動

組合員の願いをカタチにしたグリーンコープの食べものの素晴らしさを伝えていこう

商品の確かさを確認する活動

グリーンコープ生協おおさか理事長の山田由美さんは、「実際に商品を作っている人に出会い、私たちの願いを実現しているグリーンコープ商品への思いを伝え、一緒に商品の確かさを確認し、交流することによって、メーカーとのつながりがさらに強いものになってきています。商品の良さを、さらに多くの組合員へ伝えることができると思いました」と、取り組みへの思いを話しました。

おおさかの活動でも、北海道産小麦ロングパスタ、水の彩MMなどの製造現場を訪問して、どれも信頼できる商品と確認しました。改めてグリーンコープ商品の素晴らしさを知り、製造に携わる人々に会うことで、商品に対する愛着が増したとの報告がありました。

各生協商品開発

グリーンコープ30周年記念開発として、各生協で新商品を検討・開発しました。開発した生協から自慢の商品について楽しいアピールもありました。検討メンバーが思いを込めた、おいしい！と納得のいく食べもの、心地よい空間を演出するルームスプレーや輝く素肌へ導く化粧品など、どれも安心・安全を追求した、グリーンコープらしい商品です。

産直びん牛乳 国際味覚審査機構 優秀味覚賞 W（ダブル）受賞報告

２０１９年は、産直びん牛乳ノンホモが優秀味覚賞二つ星、産直びん牛乳パスチャライズが一つ星を受賞しました。6月にベルギーの首都ブリュッセルで授賞式が行われ、共同体理事（おおいた理事長）の宇都宮陽子さんが出席しました。

審査はヨーロッパを代表するシェフとソムリエ２００人以上によって行われ、グリーンコープの産直びん牛乳は味がとても良いと、どちらも高い評価を得ました。

宇都宮さんは、「産直びん牛乳は、安心・安全な牛乳を子どもたちに飲ませたいという組合員の切なる願いが形になったものです。一般の牛乳とは殺菌方法も母牛に与えるエサも違います。当時開発を担当した組合員がヨーロッパを視察して殺菌方法を学んだことが、今のびん牛乳につながり、世界的に大きな賞を受賞することができました。今回の受賞を通して、さらに多くの人に飲んでもらえるように、皆さんと共に利用普及に取り組んでいきたいと思います」と報告しました。

脱原発運動

「脱原発」に、これからも力強くしなやかに取り組みます

グリーンコープは、チェルノブイリ原発事故以降、一貫して脱原発をめざしてきました。東日本大震災による原発事故を機に、自分たちで発電所を建設することに踏み出し、原発フリーの「グリーンコープでんき」の供給事業を行っています。

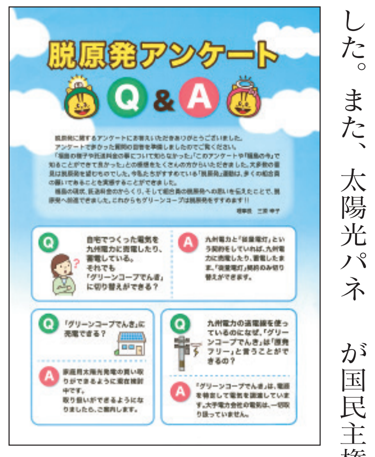
グリーンコープ生協ふくおか北九州地域理事会から、グリーンコープでんきの取り組みについて報告がありました。「２０１８年9月、福島の現状と託送料金について知ってもらえるよう、ふくおかの全組合員にアンケートを実施しました。同時に、組合員が福島を訪問しその声をまとめた『福島の今』も配布しました。アンケートには約半数の組合員から回答があり、福島の様子や託送料金のことについて初めて知ったなど、たくさんのご意見・感想をいただき、グリーンコープでんきへの１２８人の加入とグリーン・市民電力出資金の増額へとつながりました。また、太陽光パネルを安全に処理できる処理場を見学し、廃棄後の不安が解消されました」との報告がありました。

グリーンコープ生協とっとり理事長の小椋あけみさんは、「電気料金は、ウラを見ろ。」と書かれた漫画を使ったチラシを紹介し、電気料金の仕組みを組合員だけでなく社会全体に伝えたいという思いと、「安心・安全な食べものを選ぶように、電気も安心・安全なグリーンコープでんきを選ぶ人を増やしていきましょう。『託送料金（電線使用料）』に原発に使われる費用が含まれることを問うことは、私たちが国民主権を取り戻すことです。グリーンコープとして声をあげ、広く社会に託送料金の仕組みを問うていきましょう」と述べました。

現在、「脱原発」に関連した裁判として、福島民友新聞提訴の裁判がすすんでいます。グリーンコープ生協ふくおか理事長の三原幸子さんが、今まで行われた裁判の様子について、「裁判とはお互いの意見と証拠を出し合って、最終的に裁判官が判断するものであり、自分が想像していたほど怖いものではないと思いました」と傍聴した感想を述べました。

電気料金は、ウラを見ろ。
グリーンコープ

電気料金の仕組みについて知らせるチラシ


脱原発アンケート
Q&A

グリーンコープ生協ふくおかは、脱原発アンケートを実施後、アンケートで多かった質問の回答をQ＆Aにして、組合員に届けました

グリーンコープ
原発フリーのでんき
グリーンコープでんき

「さよなら原発！ 3.10 北九州集会」に参加し、脱原発をアピールする、ふくおかの組合員

台風19号で被害を受けた直後の長野の産直りんご生産者の様子

支援　災害支援活動

これからも、被災地に寄り添った支援を続けていきます

グリーンコープの各生協から災害支援活動の報告がありました。

東日本大震災による原発事故で被害を受けた福島から、※子どもひまわり大使を迎えたやまぐちとひょうごは、交流の様子を紹介しました。併せてふくおかは、組合員が福島県を訪問した様子を報告しました。

次に、この数年間に各地で発生した災害について、ふくおかからは九州北部豪雨災害支援、おかやま、ひろしまからは西日本豪雨水害支援、さがからは九州北部大雨災害支援の活動について報告がありました。

また、２０１９年10月の台風19号で甚大な被害を受けた長野の産直りんご生産者を訪問した共同体代表理事の熊野千恵美さんが、現地の様子を伝えました。

※福島のNPO法人シャロームが主宰する「ひまわりプロジェクト」（各地で栽培し送られてきたひまわりの種を「食用ひまわり油」に加工して製造・販売し、その収益の一部を福島の子どもたちの保養に役立てる取り組み）の一環として、福島県の小・中・高生が、プロジェクトの協力者を訪問し、感謝の気持ちと福島の「今」を伝える交流事業

熊本地震 被災地域からの報告

支援活動から地域の再生へ

東無田（ひがしむた）復興委員会代表
田崎 眞一さん

益城町では多くの家屋が倒壊し、尊い命も失われました。そのような中、住民の有志で東無田復興委員会を結成し、夏祭りなどを開催。地域が元気になるよう活動を続けていました。しかし、復興がすすむにつれ、世代を問わず孤食がだんだん顕著になり、連帯の意識も薄れてきました。そこで新たな活動として、２０１７年11月に東無田食堂を開催しました。みんなで食事をする楽しさに、参加者からは継続してほしいと熱望されました。グリーンコープ生協くまもとに相談したところ、安心・安全な食材と、手伝ってくださる人の支援をいただけました。食堂は毎月２回開催し、今まで31回、延べ１千人以上の方が利用しました。次の開催を指折り数えて待っている方もいます。

食堂は人が集う交流の場となり、それを支える地域の人たちの活動の場にもなっています。さらに活動を通して、被災者の自立や地域の再生に大きな役割を果たしています。私たちの活動を継続して支援していただき、感謝を申し上げます。

地域　地域に展開する新事業

一つひとつ夢を実現しながら誰もが安心して暮らせる地域を広げていこう

行政からの業務委託 キープ&ショップ遠賀川駅前

行政に委託された初のショップ、キープ&ショップ遠賀川駅前について、グリーンコープ生協ふくおか中部地域より報告がありました。「２０１３年にスタートした移動販売車『みんなのお店元気カー』で築いた関係性がさらに発展し、買い物支援のための店舗がつくれないかという遠賀町からの相談を受け、２０１９年６月にオープンしました。組合員でなくても買い物ができることを、もっと地域に発信していきます」と、行政や地域と手を携えての地域づくりがすすんでいる様子を紹介しました。

子育て支援事業

「社会福祉法人グリーンコープ名島りすの森こども園」園長の林伸子さんは、現在、11園に増えた保育園・こども園・幼稚園について、「『共に生きる』というグリーンコープの保育理念の下、子ども・保育士・保護者みんなが楽しい園をめざしています」と報告しました。また、各園の園長からそれぞれの様子について報告がありました。

「名島りすの森こども園」の子どもたち

生活困窮者自立支援の取り組み

「一般社団法人生活再生ワーカーズともに」からは、相談者一人ひとりに寄り添い伴走する支援の様子が報告されました。「ワーカーズ・コレクティブRe・born」からは、ファイバーリサイクルの取り組みが始まって10年が経過し、活動の輪が広がっている様子や、就労支援について報告がありました。

子どもの居場所づくり

グリーンコープ生協ふくおかは、子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長できる地域をつくっていく取り組みとして、２０１５年にスタートした「子どもの居場所」づくりについて報告しました。

在宅支援事業

ふくしセンター那珂川から、地域との連携に積極的に取り組む様子やご利用者に寄り添う支援の在り方について丁寧に報告。その後のダンスでも明るく前向きなワーカーズの良さを発揮しました。

社会福祉法人グリーンコープのワーカーが元気にアピール

ファイバーリサイクルショップ 箱崎、キープ&ショップ はこざきがオープン！

グリーンコープ キープ&ショップ はこざき
ファイバーリサイクルショップ 箱崎

オープン当日は元気くんも登場して大にぎわい！

2019年9月5日、ファイバーリサイクルショップとキープ&ショップを併設した新しいお店が、福岡市東区箱崎にオープンしました。

「いつでも買物ができて、商品を手に取って選べるお店があると便利」という地域組合員の声をきっかけに、グリーンコープ生協ふくおかでキープ&ショップの検討が始まりました。商店街の一角に店舗を借りることができ、共同購入ワーカーズ「フォレスト」が運営を担うことに。

広い店内を利用してファイバーリサイクルショップも一緒に出店することになりました。グリーンコープ・ワーカーズ・コレクティブ連合会の事業として、ワーカーズ「ゆうあい福岡」が運営しています。

「衣類の販売はハンガーの色分け等で価格を分類しました。商品を選びやすく楽しくお買物できる店内を意識しました」と「ゆうあい福岡」の田原幸子さん。「フォレスト」の舟木由子さんは、「地域の皆さんとの会話が生まれ、商品を身近に感じていただいて、地域が元気になればうれしいですね」と話しました。

店内にはキッズスペースもあり、子ども連れのお母さんもゆっくりショッピングを楽しむことができます。2階にはフリースペースもあり、組合員が取り組みを行ったりしています。今後は地域の皆さんの集まりにも活用していただけるよう考えられています。

これからも、グリーンコープを広める地域の拠点となるよう様々な取り組みをすすめていきます。

ハンサリム生協のキムチ
視察交流報告

ハンサリム生協のキムチを分け合い、利用していくために

ハンサリム生協との交流会

30年余り交流と連帯を深めてきた、韓国のハンサリム生協のキムチがこの春登場予定です。グリーンコープ連合会商品検討委員会が名称を検討した「みんなのハンサリムキムチ」です。「感謝の玉ねぎ（韓国産）」に続き、商品を通してハンサリム生協とのつながりがより深くなります。

ハンサリム生協との出会いと連帯の歩み

グリーンコープとハンサリム生協は、１９８７年頃に出会いました。以来、生命（いのち）を何より大切に考えることを原点に運動をするという共通の理念を持つ生協として、30年余り交流を続けています。

２０１６年８月、日本では台風や大雨など天候不順の影響で、産直玉ねぎの供給が難しい状況が発生しました。ハンサリム生協から化学合成農薬・化学肥料不使用の玉ねぎを提供いただけることとなり、「感謝の玉ねぎ（韓国産）」として10月に企画されました。このことを通して新しいつながりが誕生し、国境を越えて助け合う連帯が一層強くなりました。

本場韓国の安心・安全で美味しいキムチが登場！

今回、登場予定の「みんなのハンサリムキムチ」は、韓国産の農薬不使用の白菜と唐辛子が原料です。韓国の白菜は日本産と比べると水分が少なく甘味が強いので、キムチにとても適しています。ハンサリム生協の皆さんの温かい心のこもった、こだわりのキムチが届きます。

白菜の圃場(左)と 唐辛子(右)

農薬不使用の唐辛子を使った調味料を白菜1枚1枚に塗り込む

機械で３回洗浄した後、手で２回洗浄するという丁寧な作業後、４時間かけて脱水された白菜

視察した組合員の感想

２０１９年９月16日から18日まで、４人の組合員が、安心・安全なキムチが生まれる圃場や工場を視察しました。

グリーンコープ共同体
代表理事
熊野 千恵美 さん

新しく登場するキムチが、韓国の伝統的な食文化としての食べものであること、原料の安全性、製造工程の確かさ、それをも超える人と人のつながりから実現することに感動しました。キムチは家族みんなで作って、みんなで分け合って食べることを知り、そのキムチを日本で分け合って食べることができることに未来への希望を感じます。

グリーンコープ連合会
商品検討委員長
伊達 紗由里 さん

「感謝の玉ねぎ（韓国産）」に続き、キムチで日韓の交流を深めることができ、キムチの様に体の中に取り入れると熱く、活性化されるような連帯を深める交流ができたことが嬉しく、国を越えられるのは私たち市民の力で、国家や資本のためではなく、市民が市民のために動くべきであり、キムチを通して深い絆ができた交流になっていったと感じました。

おいしいキムチを試食しながらの交流

グリーンコープ生協ふくおか
南地域理事長
砥上 叔子 さん

今回出会った皆さんの温かさに、心が充電されたように感じました。活動に対する思いや、それぞれの文化のことなど、たくさん話すことができ、「同じ仲間」と感じることができました。「物語」「歴史」「おもい」がたくさん詰まったキムチを大勢の組合員に広めたいと思いました。

グリーンコープ連合会
商品おすすめ委員長
坂本 真由美 さん

「みんなの健康を思ってキムチを作ってきました。同じ思いを持ったグリーンコープの組合員にもキムチを届けられて嬉しい。キムチを食べて幸せになって」との言葉は胸に響きました。

日韓関係が冷え込む中の訪韓でしたが、心からの笑顔で交流できて、とても嬉しかったです。白菜が美味しくなる時期に伝統的な方法で作られたキムチの登場を楽しみに待ちたいと思います。

送信

グリーンコープ生協（長崎）
理事長　**島田　美砂子**さん

私はグリーンコープが大好きだ。理由を考えた。商品が良いのはもちろんのことだ。それに加えグリーンコープに関わる人達が素敵だからだと気づいた。13年前、第２子出産のため仕事を辞め専業主婦になり、宅配してくれるスーパーを探していた。

そんな時、グリーンコープの職員さんと家の前で偶然会い、すぐ申込書に記入した。配達してもらえればどこでもよかった。今思うとグリーンコープの申込書で幸運だった。食や栄養のことを学び、食育指導士の資格を取り若いママ達に食育講座をしている今の自分は「どこでもいいから食材を届けてほしい」が願いだった13年前の自分からは想像もできない私になっている。グリーンコープとの出会いに感謝だ。今の願いは「グリーンコープに関わる全ての人が毎日笑顔で幸せに過ごせるように役に立てる自分になりたい」に変わった。

台風13号・17号によって被害を受けた沖縄県・九州の産直生産者へ災害支援募金をお届けしました

ご協力ありがとうございました
カンパ金合計　**6,262,200円**

2019年９月、沖縄県宮古島を直撃した台風13号や、九州北部を中心に大きな被害をもたらした台風17号により、沖縄県・九州の産直生産者に甚大な被害が出ました。カタログGREEN29号のチラシでの呼びかけに、組合員から6,262,200円ものカンパ金が寄せられました。

11月中旬から下旬にかけて、組合員が被害を受けた産直生産者を訪ね、カンパ金の目録を贈呈しました。

今回最も被害が大きかった産直豚の生産者「紅会」の浦さんを訪問し、カンパ金の目録を贈呈しました。浦さんは、「グリーンコープさんに支援していただき、またがんばろうという気持ちになりました」と話しました。

産直青果生産者「アーム農園」の判田さんを訪問し、カンパ金の目録を贈呈しました。被害のようすについて話を聞かせていただき、圃場も見せていただきました。

産直青果生産者「佐伊津有機農法研究会」の平野さんを訪問し、カンパ金の目録を贈呈しました。平野さんからは感謝の言葉をいただきました。

被害に遭われた福岡県内の６戸の産直青果生産者を訪れ、カンパ金の目録を贈呈しました。生産者の皆さんからは、グリーンコープへの感謝の言葉をいただきました。

台風13号・17号災害支援募金

産　地	カンパ額
真南風（まはえ）（沖縄県）	60万円
秀幸農園（福岡県）	20万円
平田果樹園（福岡県）	30万円
日野農園グループ（福岡県）	30万円
中村農園グループ（福岡県）	15万円
グリーンあさくら（福岡県）	55万円
アクアファームくるめ（福岡県）	10万円
佐伊津有機農法研究会（熊本県）	30万円
アーム農園（大分県）	45万円
紅会（福岡県）	331万円
合　計	626万円

※残金2,200円は、被害が最も大きかった生産者にお届けしました

追悼

「ペシャワール会」現地代表・PMS※総院長

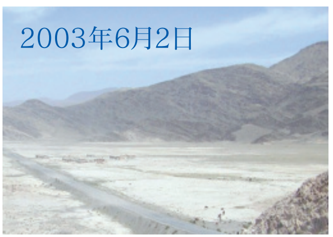
中村 哲さん

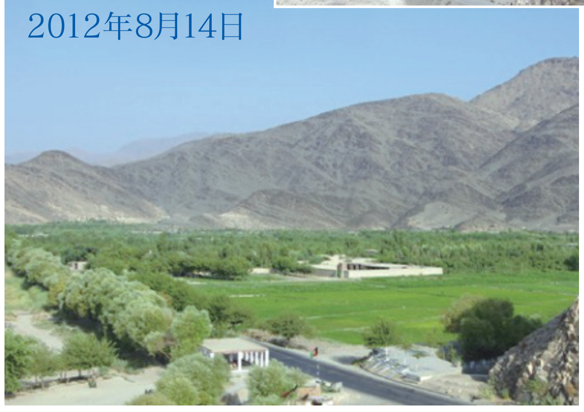
1946年福岡県生まれ。九州大学医学部卒。1984年よりパキスタンでハンセン病をはじめ貧困層の診療に携わる。2000年よりアフガニスタンを襲った大干ばつ対策として水源確保事業を実践。2003年3月、灌漑用水路掘削を開始。水路の拡大により耕作農地が再生され、現在推定15万人以上の難民が帰還している。

※PMS（ピース・ジャパン・メディカル・サービス）医療団体。現在は灌漑水利事業を中心に取り組んでいる。

35年にわたり、アフガニスタンの人々のために、医療支援、用水路建設等に尽力してこられたペシャワール会現地代表でPMS総院長の中村哲さんが、2019年12月4日、アフガニスタンで凶弾に倒れ、逝去されました。享年73歳でした。

口、報復攻撃
講師 中村 哲
共生の時代2001年12月臨時号より





「緑の大地計画」により、砂漠が緑の大地に蘇った

アフガニスタンの人々に寄り添い続けた中村哲さん

当初、医療支援を目的に現地に赴任した中村さんは、長年続く戦闘、更に追い打ちをかけるように大干ばつの発生によって餓えと貧困に苦しむ人々に出会いました。生命を守るためには、医療よりまず清潔な「水」が必要だと、井戸を掘り、用水路建設に奔走され、アフガニスタンの人々の支援に取り組まれました。用水路建設では、人々の先頭に立ち、自ら重機を操り、泥にまみれて汗を流し、現地の人々に寄り添い続けてこられました。水路が広がり、荒れ果てた大地が緑豊かな農地として蘇ったことで、多くの人が故郷に戻ってくることができました。

20年にわたるペシャワール会との深い絆

2000年、大干ばつに見舞われたアフガニスタンのために支援活動を行っているペシャワール会と、グリーンコープは出会いました。水が枯れ、栄養失調で多くの子どもたちが亡くなっていく惨状の中、ペシャワール会は、井戸を掘り、「水」を確保し、小麦などの食糧の配給を行う中村さんらPMSを支援してきました。国際社会の支援の手が届きにくい状況にあることを知ったグリーンコープは、ペシャワール会の活動に連帯し緊急支援カンパに取り組みました。

2001年10月にはペシャワール会事務局の福元満治さんを招いて「アフガニスタン緊急支援集会」を開催しました。12月に発行した共生の時代臨時号の中で、中村さんは「現地レポート」として次のように報告しています。

「いまこそ人間にとって共通に守らなくてはいけないものは何かと、真剣に考える時期です。私たちは命を大切にするということでは最低の一致点を見出すことができました。」

「安心して暮らせる世界を築くために、政治的立場を超えて何かを求めていく時期ではないでしょうか。」

2005年12月、中村哲さんを招いて講演会を開催

「同時多発テロ」後、理不尽な理由でアフガニスタンが空爆を受けて4年が経過し、各国の支援が無くなる中、グリーンコープは、ペシャワール会が現地での活動の支援を継続していくことに連帯し、2006年1月募金活動に取り組みます。それに先立ち、福岡市と岡山市で講演会を開催しました。

「支援というと、困った人を助けてあげるという感覚で捉えがちですが、教えられることの方が多いように思います。金や武力さえあれば身を守れるというのは迷信です。現地の子どもたちははつらつとしています。人間が最後の最後まで持っておかなければならないものは何なのかについて目が開かれた気がします。日本はあまりに豊かになりすぎて大事なものを見失っているように思えてなりません。」

アフガニスタンから世界を見つめる中村さんの言葉が、共生の時代2006年1月号に記されています。

2008年4月、シャボン玉フォーラムinふくおかでも講演

中村さんはフォーラムの中で、「生命の水」をテーマに基調講演を行いました。

「平和の基礎は、人々が水を得て安心して自然と同居しながら平和に暮らせることだと思っている。それを実証したい。」と、共生の時代2008年6月号に力強い言葉が残されています。

子どもたちに届けられた平和へのメッセージ

2016年9月、グリーンコープも実行委員会メンバーとして参加した「2016九州・沖縄協同集会」では、中村さんが基調講演を行いました。最後の質疑応答で、「平和のために私ができることは何でしょうか」という子どもからの質問に、すぐさま次のように答えられました。

「自分の周りの人と仲良くすること、大切にすることです」。

2019年9月、グリーンコープでの最後の講演会となりました

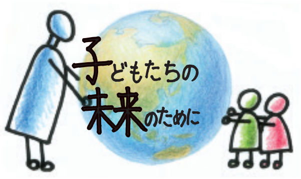
中村さんは、アフガニスタンでの水利事業を、福岡県朝倉市の山田堰の工法を参考にすすめられていました。九州北部豪雨災害で被災した朝倉市の方々の支援を続けるグリーンコープ生協ふくおかは、中村さんを招いて講演会を開催しました。本当に大切なものは何か、中村さんはいつも私たちに問いかけてくださいました。

「いつも皆さんに訴えるのは、和解することの大切さ。人間と人間が和解するのはもちろん、人間と自然が折り合っていかないと、我々の将来は明るいものにならないでしょう。」

講演会について報告した共生の時代2019年11月号からの抜粋です。

ふくおかが主催した講演会終了後、中村さんは次のように語られ、それが私たちへの最後のメッセージとなりました。発言された内容をそのまま掲載します。

「食べものの問題は大きなテーマである。グリーンコープは良き理解者であり、組合員さんは意識が高い。今後みんなで知恵を出し合って続けてほしい。10年後も方針を変えず、幸せになれるようにやらなくてはいけない。グリーンコープならできると思う。」


子どもたちの未来のために

No.137

「～子どもたちへの贈り物～」

「生命（いのち）を守りたい」「暮らしを守りたい」「みどりの地球をみどりのままで、子どもたちに手渡したい」という私たち組合員の願いと、原発は相反しています。このことは、チェルノブイリ原発事故からも、東京電力福島第一原発事故からも明らかです。

原発の多くは、自然豊かな地域に立地します。その地域には、電源三法交付金制度により経済振興効果がもたらされます。雇用も生まれ、税収も増えますが、全ては暮らしの安心・安全、そして生命（いのち）と引き換えです。

「ただ歴史を学ぶのではなく、未来をどうするかの視点で歴史を捉えることが大切」。これはグリーンコープの平和の取り組みで心に残った言葉ですが、日本のエネルギー政策にも同じことがいえるのではないでしょうか。

ドイツを筆頭に、欧州では既に自然エネルギーに大きく舵を切っています。日本では3．11後、原発を停止しても電気の供給が滞ることはなく、原発に頼る必要はないことが実証されています。

生命（いのち）や暮らしを大切にする社会を子どもたちに手渡すために、私たち一人ひとりができることから脱原発を実現しましょう。

グリーンコープ共同体組織委員会

グリーンコープ・グリーン電力出資金
11,690人 1,118,490,000円（2019年11月26日現在）

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

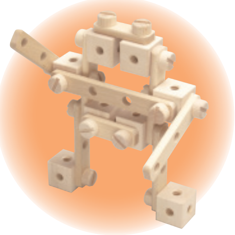
2019年10月の売電量

発電所	売電量	定格出力
グリーン未来ソーラー売電量	35,342kWh	定格出力376kW（110世帯相当）
神在太陽光発電所売電量	96,630kWh	定格出力1,057kW（309世帯相当）
若宮物流センター太陽光発電所売電量	2,855kWh	定格出力47kW（14世帯相当）
平池水上太陽光発電所売電量	107,838kWh	定格出力1,260kW（368世帯相当）
広島物流センター太陽光発電所売電量	4,201kWh	定格出力47kW（14世帯相当）
深年太陽光発電所売電量	171,189kWh	定格出力1,550kW（453世帯相当）
グリーンコープやまぐち生協西部地域本部太陽光発電所売電量	4,623kWh	定格出力54kW（16世帯相当）

Vol.83
グリーンコープのイチオシ！

木の文化を伝え、子どもたちの心を育む

木のおもちゃ



森のささやき 響き
となりのトトロ

森のハンドベル

木のおもちゃは、カタログGREEN45号（1月13日週配布）60、61ページや、GCweb（インターネット注文）でも案内しています。

グリーンコープでは、子どもたちが健やかに育つよう、食べものと同様に安心・安全なおもちゃを取り扱っています。木のおもちゃもその一つです。

木のおもちゃで遊ぶことは、自然と触れ合うこと。木の手触りやぬくもり、匂い、音は、子どもたちの五感を刺激し、自然の中にいるような安らぎや心地よさを与えます。

グリーンコープで取り扱っている木のおもちゃメーカーの一つである酒井産業㈱に、木のおもちゃの魅力や、「木育（もくいく）」などについて話を聞きました。

子どもたちが安心して遊べる

グリーンコープでは、食べものと同じ考えに基づいて安全性を追求し、子どもたちが安心して遊べるよう、おもちゃにも独自の基準を設けています。

塩化ビニルをはじめ、環境ホルモン※を溶出する素材は極力排除しています。特に、何でも口に入れる時期の子どもたちに与えるおもちゃは、無塗装のものにこだわっています。

※正式には「外因性内分泌かく乱化学物質」。生物やヒトの体内のホルモンの働きをかく乱する作用を持つ化学物質の総称

森のコロコロ（ナチュラル）

包み込まれるような ぬくもりある肌触り

子どもが生まれて最初に遊ぶのは、お母さんの指だと言われています。木は熱が逃げにくいためあたたかく、お母さんに触れているようなぬくもりを感じながら、安心して遊ぶことができます。

丈夫でシンプルなデザインだから長く使える

木のおもちゃは安全で長く使えるよう、手間と時間をかけて作られています。使えば使うほど風合いが増し、手入れをすることで、子どもから孫へと世代を越えて使い続けることができます。

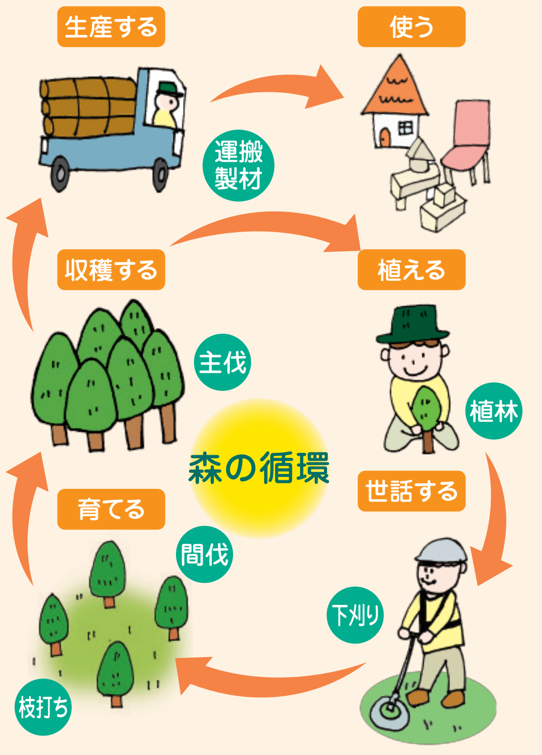
シンプルなデザインは、子どもたちの豊かな心や想像力を育み、おもちゃとしての役目を終えたらインテリアとして飾って楽しめます。

森のハンマー トーイ

木を利用することで日本の森林を守る

日本人は昔から、日々のくらしの中で森や木と深く関わってきました。木材を住宅や生活用品、工芸品の素材として使うだけでなく、木を植えて守り育てることは、人が生きていくための大切な水を守り貯え、土砂崩れなどの災害を防止するなど、私たちがくらす環境を守る役割も果たしています。

しかし1960年代以降、外国から安価な木材の輸入が急増した結果、国内の林業が衰退し、多くの森林が手入れされずに放置されるようになりました。植林した山は、木を間引きして密度を調整するといった手入れを行わないと、木々が太く大きく育たないだけでなく、災害の原因にもなります。健全な森林を形成し、生態系が整った環境を維持するためには、木材を利用し、植林から利用まで安定的に循環させることが大切です。



木の文化を次の世代に伝えていくために

酒井産業株式会社
専務取締役
酒井 幹治さん

私たちは、「自然のぬくもりをくらしの中に」という思いのもと、国産の木製品の普及に取り組んでいます。木を無駄にしたくないと、端材や間伐材を使った生活用品やおもちゃなども生み出し、大切に扱ってきました。

今私たちが使っている木材は、先人が次世代に残すために植えてくれたものです。昔の人が50年後、100年後のことを考えて木を植えていたように、私たちも未来のために資産を残していきたいと考えています。

その取り組みの一つとして、「木育※」など木の文化を次世代に引き継いでいくための活動に積極的に取り組んでいます。組合員さんを対象にした学習会では、木材に親しみ、木の文化への理解を深めてもらいたいと、木育についてお話しさせていただいています。

くらしの中から木製品のものが減り続けている今、木がどのように育って木材になるのかを知らない子どももいます。幼児期から木のおもちゃで遊び、木と触れあう体験をすることで、木の良さを体感し、木材を正しく利用し、森林を守ろうとする気持ちを育みます。

様々な木の体験を通して、木はいいものだと肌で感じてもらえるように、木材や木製品に触れられる環境づくりにこれからも取り組んでいきたいと思います。

※幼児期から原体験としての木材との関わりを深め、豊かなくらしづくり、社会づくり、森づくりに貢献する市民の育成をめざす活動。2006年、「森林・林業基本計画」の中で閣議決定された

2019年11月の組合員数

419453人（11/20現在）

リユース、リサイクルデータ

2019年10月分（回収率）

牛乳びん 回収率 98.3%	トレー 回収率 38.4%
リユースびん 回収率 67.6%	仕分け袋 回収率 10.0%
モウルドパック 回収率 100.8%	カタログ 回収率 66.7%

フードマイレージ

2019年11月に組合員の利用によってたまったのは

7,009,014.7 poco

CO_2に換算して701トンを削減したことになります

2009年9月からの累計は、740,889,529.7ポコ

アジア民衆基金

2019年11月に組合員の利用によってたまったのは

441,575円

2009年4月からの累計は、71,823,107円

みどりの地球をみどりのままで…

共生の時代 別紙

●発行　一般社団法人グリーンコープ共同体理事会　●編集　共生の時代・編集部

〒812-8561　福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階

●電話（092）481-7923　●FAX（092）481-7876
●ホームページ：http://www.greencoop.or.jp/

放射能汚染と向きあう
（放射能測定室より）

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果 ⑽④

2019年11月８日から12月４日に158品目の検査をしました。
すべて検出限界値未満でした。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らかな場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「―――」（横線）を記載しています。

※西日本と北海道の米は、産地毎に1品種を選んで測定しています。東北、関東及びその近隣の県の米は、産地毎にその産地の全ての品種を測定しています。

※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。

※検査法の記号 「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

※W）は「WEB限定」です。 ※直）は「直送企画」です。

放射能Q＆A　⑦ベクレルとシーベルトってどう違うの？

放射性物質が持つ放射能の強さを表すのがベクレル、人体が直接受ける放射線の量を表すのがシーベルト。
ストーブにたとえると、ストーブから放出される熱の総量を表す単位がベクレル、そこから人が実際に受ける熱量を表すのがシーベルトです。
ベクレルは主に食品や水・土壌の中に含まれる放射能の強さを表す場合に「1kgあたり500ベクレル」のような形で使います。
シーベルトは、外部被曝や内部被曝で実際に人体が影響を受ける線量を表す単位で「1時間あたり1ミリシーベルト」のような形で用います。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法	ヨウ素－131		セシウム－134		セシウム－137	
									結果（Bq/kg）	検出限界値（Bq/kg）	結果（Bq/kg）	検出限界値（Bq/kg）	結果（Bq/kg）	検出限界値（Bq/kg）
19619	1	米	産直赤とんぼひのひかり （農薬低減）（玄米）（島根県農協やすぎ） 産直赤とんぼ胚芽精米 （農薬低減）（玄米）（島根県農協やすぎ）	島根県安来市	福岡県小郡市	2019/10/7～10収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.00	検出せず	1.09
19590	1	米	産直赤とんぼ夢つくし赤村のめぐみ（農薬不使用）（玄米）（赤村有機農業生産組合）	福岡県田川郡	熊本県山鹿市	2019/9/8収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.01	検出せず	1.05
19589	1	米	産直赤とんぼ五分づき（農薬最低減）（玄米）（阿蘇農協小国郷）	熊本県阿蘇郡	熊本県山鹿市	2019年10月収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.22	検出せず	0.99
19566	1	米	産直赤とんぼ農薬不使用（玄米）（城島町稲作研究会）	福岡県久留米市	福岡県小郡市	2019/10/22収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.93	検出せず	1.15
19565	1	米	産直赤とんぼこしひかり遠賀のめぐみ（農薬最低減）（玄米）（北九州農協遠賀）	福岡県遠賀郡	熊本県山鹿市	2019年8月収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.08	検出せず	1.06
19561	1	米	産直熊本県七城町加恵の米（農薬不使用）（玄米）（加恵営農改善組合）	熊本県菊池市	熊本県山鹿市	2019年10月収穫	2019/11/22	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.03	検出せず	1.27
19534	1	米	産地指定魚沼こしひかり	新潟県小千谷市	福岡県小郡市	2019年9月収穫	2019/11/18	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.85	検出せず	1.15
19533	1	米	産直赤とんぼほくりゅう（きたくりん）（農薬最低減）（玄米）（きたそらち農協北竜）	北海道雨竜郡	佐賀県鳥栖市	2019/10/6収穫	2019/11/18	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.89	検出せず	0.87
19531	1	米	産直肥後七草会の森のくまさん（農薬不使用）（玄米）（肥後七草会）	熊本県宇城市	熊本県山鹿市	2019/10/15収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.17	検出せず	1.14
19645	2	青果	産直だいだい（川上農園グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.83	検出せず	1.15
19644	2	青果	産直ぽんかん（青木農園）	大分県杵築市	原料産地に同じ	2019/11/29収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.68	検出せず	0.96
19643	2	青果	産直かつお菜（たのくら会）	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2019/11/29収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.84	検出せず	1.16
19642	2	青果	産直かつお菜（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.04	検出せず	1.06
19641	2	青果	産直かつお菜（アクアファームくるめ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2019/11/29収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.11	検出せず	1.12
19640	2	青果	産直だいだい（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	1.09	検出せず	1.13	検出せず	0.98
19639	2	青果	産直葉みかん（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.95	検出せず	1.09
19636	2	青果	産直春菊（ＡＧＲＩ　ＧＲＡＮＤ）	熊本県熊本市	原料産地に同じ	2019/11/29、30収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.22	検出せず	1.24
19635	2	青果	産直沖縄いんげん（真南風）	沖縄県うるま市	原料産地に同じ	2019/11/29、30収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.05	検出せず	1.29
19634	2	青果	産直葉みかん（アグリネット）	熊本県熊本市	原料産地に同じ	2019/11/28収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.07	検出せず	1.00
19633	2	青果	産直バレイショ（出島）（産直南島原）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/28収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.13	検出せず	1.07
19631	2	青果	産直アイスプラント（糸島ＢＭ農法研究会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.96	検出せず	1.23
19630	2	青果	産直人参（吾妻有研）	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.13	検出せず	1.17
19629	2	青果	産直キャベツ（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	1.05	検出せず	1.01	検出せず	1.00
19628	2	青果	産直キャベツ（肥後七草会）	熊本県八代市	原料産地に同じ	2019/11/29収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.04	検出せず	1.10
19627	2	青果	産直キャベツ（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2019/11/29収穫	2019/12/3	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.15	検出せず	1.12
19626	2	青果	産直ミニトマト（アイコ）（南阿蘇ファーマーズ）	熊本県玉名市	原料産地に同じ	2019/11/28収穫	2019/12/2	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.01	検出せず	0.91
19625	2	青果	産直トマト（南阿蘇ファーマーズ）	熊本県菊池市	原料産地に同じ	2019/11/27収穫	2019/12/2	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.95	検出せず	0.96
19621	2	青果	産直ブロッコリー（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2019/11/30収穫	2019/12/2	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.84	検出せず	0.92
19618	2	青果	産直スィートスプリング（長崎有機農業研究会）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.00	検出せず	0.85
19617	2	青果	産直スィートスプリング（井上農園）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.70	検出せず	1.09
19616	2	青果	産直スィートスプリング（天水グループ）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2019/11/24収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.85	検出せず	0.92
19615	2	青果	産直スィートスプリング（肥後七草会）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.89	検出せず	0.81
19614	2	青果	産直スィートスプリング（八女の郷）	福岡県八女市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.01	検出せず	1.07
19613	2	青果	産直早香（井上農園）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.09	検出せず	1.02

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法	ヨウ素－131		セシウム－１３４		セシウム－１３７	
									結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
19612	2	青果	産直早香（長崎有機農業研究会）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.01	検出せず	1.16
19597	2	青果	産直きんかん（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.95	検出せず	0.88
19596	2	青果	産直かぼちゃ（カット）（かのや野菜塾）	鹿児島県鹿屋市	原料産地に同じ	2019/11/19収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.05	検出せず	0.92
19595	2	青果	産直大根（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.89	検出せず	0.90
19594	2	青果	産直小さな大根（肥後七草会）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/27	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.96	検出せず	1.18
19586	2	青果	産直小さな大根（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.02	検出せず	1.25
19585	2	青果	産直小さな大根（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.13	検出せず	0.91
19584	2	青果	産直大根（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.21	検出せず	1.09
19583	2	青果	産直大根（青木ファーム）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2019/11/21収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.02	検出せず	1.27
19582	2	青果	産直春菊（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.07	検出せず	1.19
19581	2	青果	産直りんご（あいかの香り）（ハケタ会）	長野県長野市	原料産地に同じ	2019/11/19収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.88	検出せず	0.94
19580	2	青果	産直梨（あたご）（日野農園グループ）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/5収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.99	検出せず	0.91
19577	2	青果	産直人参（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.01	検出せず	1.28
19576	2	青果	産直ブロッコリー（鹿児島ビーンズクラブ）	鹿児島県肝属郡	原料産地に同じ	2019/11/21収穫	2019/11/26	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.28	検出せず	1.60
19573	2	青果	産直レタス（アクアファームくるめ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2019/11/22収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.76	検出せず	1.03
19572	2	青果	産直いちご（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2019/11/23収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.97	検出せず	0.83
19571	2	青果	産直いちご（農援隊）	佐賀県東松浦郡	原料産地に同じ	2019/11/20収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.03	検出せず	1.07
19560	2	青果	産直菊芋（肥後やまと）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/22	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.07	検出せず	1.14
19559	2	青果	産直菊芋（みのり会）	佐賀県東松浦郡	原料産地に同じ	2019/11/12収穫	2019/11/22	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.04	検出せず	1.10
19556	2	青果	産直レモン（天水グループ）	熊本県玉名市	原料産地に同じ	2019/11/14収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.99	検出せず	0.94
19555	2	青果	産直農業塾卒業生の野菜セット（暢春園）	（チンゲンサイ・小松菜・小かぶ）福岡県福岡市	原料産地に同じ	（チンゲンサイ） 2019/11/21収穫 （小松菜・小かぶ） 2019/11/18収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.90	検出せず	1.07
19554	2	青果	産直梨（あたご）（秀幸農園）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/18収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.99	検出せず	1.19
19553	2	青果	産直梨（あたご）（平田果樹園）	福岡県朝倉郡	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.01	検出せず	0.97
19552	2	青果	産直二つ葉りんご（シナノゴールド）（岩手中央農協）	岩手県盛岡市	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.03	検出せず	1.00
19551	2	青果	産直りんご（あいかの香り）（信濃五岳会）	長野県上高井郡	原料産地に同じ	2019/11/14収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.65	検出せず	1.02
19550	2	青果	産直ほうれん草（綾菜会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/18収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.18	検出せず	1.39
19549	2	青果	産直キャベツ（島原自然塾）	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/21	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.28	検出せず	1.12
19548	2	青果	産直いちご（ながさき南部生産組合）	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2019/11/16収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.97	検出せず	0.96	検出せず	1.17
19547	2	青果	産直いちご（南阿蘇ファーマーズ）	熊本県八代市	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.97	検出せず	0.89	検出せず	0.95
19546	2	青果	産直ブロッコリー（柿木村有機野菜組合）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	1.26	検出せず	1.18	検出せず	1.46
19545	2	青果	産直ブロッコリー（綾菜会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/16収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.20	検出せず	1.23
19544	2	青果	産直ブロッコリー（吾妻有研）	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.15	検出せず	1.24
19542	2	青果	産直キャベツ（産直南島原）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2019/11/15収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.16	検出せず	1.10
19541	2	青果	産直ミディトマト（産直なごみ）	熊本県玉名郡	原料産地に同じ	2019/11/16収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.09	検出せず	1.27
19530	2	青果	産直なばな菜（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2019/11/10収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.21	検出せず	1.33
19529	2	青果	産直なばな菜（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.25	検出せず	1.45
19528	2	青果	産直なばな菜（みのり会）	佐賀県東松浦郡	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.04	検出せず	1.08
19527	2	青果	産直白ねぎ（根深）（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.97	検出せず	0.87	検出せず	0.98
19526	2	青果	産直チンゲンサイ（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.10	検出せず	0.98
19525	2	青果	産直水菜（みのり会）	佐賀県東松浦郡	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.91	検出せず	1.40
19524	2	青果	産直水菜（糸島ＢＭ農法研究会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.15	検出せず	1.21
19521	2	青果	W)産直洋梨（シルバーベル）（ながの農協飯綱）	長野県上水内郡	原料産地に同じ	2019/10/21収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.77	検出せず	1.00
19520	2	青果	産直四つ葉さつま芋（安納紅）（オーガニック種子島農園）	鹿児島県熊毛郡	原料産地に同じ	2019/9/15収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	0.78	検出せず	1.05	検出せず	1.01
19516	2	青果	産直きゅうり（産直なごみ）	熊本県山鹿市	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	1.01	検出せず	0.96	検出せず	1.14
19515	2	青果	産直人参（中村グループ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2019/11/10収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.19	検出せず	1.27
19513	2	青果	産直とうもろこし（ポップコーン用）（かきのきむら）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2019/9/10収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	1.27	検出せず	1.31	検出せず	1.33
19512	2	青果	産直四つ葉パクチー（コリアンダー）（安心院オーガニックファーム）	大分県宇佐市	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.08	検出せず	1.16
19511	2	青果	産直人参（綾菜会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.25	検出せず	1.07

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法	ヨウ素－131		セシウム－134		セシウム－137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
19510	2	青果	産直ブロッコリー（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.14	検出せず	1.21
19509	2	青果	産直キウイ（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2019/11/5収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.85	検出せず	0.90
19508	2	青果	産直トマト（ゆらぎ倶楽部）	熊本県熊本市	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.03	検出せず	1.10
19507	2	青果	産直ぽんかん（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2019/11/9収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.79	検出せず	0.89
19506	2	青果	産直早香（はやか）（肥後七草会）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2019/11/8収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.89	検出せず	0.91
19505	2	青果	アボカド（佐賀県産）	佐賀県藤津郡	原料産地に同じ	2019/11/7収穫	2019/11/12	Ge	検出せず	1.31	検出せず	1.28	検出せず	1.35
19499	2	青果	原木生しいたけ（下城椎茸）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2019/11/2収穫	2019/11/8	Ge	検出せず	1.00	検出せず	0.98	検出せず	1.22
19498	2	青果	原木生しいたけ（豊肥アグリ企画）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2019/11/2収穫	2019/11/8	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.88	検出せず	1.02
19496	2	青果	産直四つ葉剣淵の白い九重栗かぼちゃ （剣淵生命を育てる大地の会）	北海道上川郡	原料産地に同じ	2019/9/12収穫	2019/11/8	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.95	検出せず	1.18
19495	2	青果	産直与論島のいんげん（池田農園）	鹿児島県大島郡	原料産地に同じ	2019/11/1収穫	2019/11/8	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.34	検出せず	1.06
19593	3	牛乳･乳製品	産直わが家風カフェミルク（びん入り）	（生乳）熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2019/11/21製造	2019/11/27	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.91	検出せず	0.99
19592	3	牛乳･乳製品	産直びん牛乳パスチャライズ	（生乳）熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2019/11/21製造	2019/11/27	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.97	検出せず	0.93
19591	3	牛乳･乳製品	産直びん牛乳ノンホモ	（生乳）熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2019/11/21製造	2019/11/27	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.95	検出せず	0.96
19607	5	たまご	元気いっぱい産直たまご（ヨコテ）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2019/11/25集卵	2019/11/28	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.00	検出せず	1.10
19606	5	たまご	国産穀物を使った産直たまご（ヨコテ）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2019/11/25集卵	2019/11/28	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.94	検出せず	1.11
19605	5	たまご	元気いっぱい産直たまご（河村養鶏）	山口県下関市	原料産地に同じ	2019/11/25集卵	2019/11/28	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.93	検出せず	0.94
19604	5	たまご	元気いっぱい産直たまご（那須ファーム）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2019/11/26集卵	2019/11/28	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.76	検出せず	1.06
19579	5	たまご	元気いっぱい産直たまご（田村ポートリファーム）	福岡県筑後市	原料産地に同じ	2019/11/25集卵	2019/11/26	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.93	検出せず	0.79
19588	6	牛肉	山口県産黒毛和牛モモすき焼き用	山口県	岡山県勝田郡	2019/11/12製造	2019/11/27	Ge	検出せず	1.31	検出せず	1.43	検出せず	1.39
19587	6	牛肉	広島県産黒毛和牛モモすき焼き用	広島県	岡山県勝田郡	2019/10/30製造	2019/11/27	Ge	検出せず	1.25	検出せず	1.42	検出せず	1.43
19575	6	牛肉	岡山県産黒毛和牛モモすき焼き用	岡山県	岡山県勝田郡	2019/11/4製造	2019/11/26	Ge	検出せず	1.28	検出せず	1.33	検出せず	1.27
19574	6	牛肉	島根県産黒毛和牛モモすき焼き用	島根県	岡山県勝田郡	2019/11/4製造	2019/11/26	Ge	検出せず	1.23	検出せず	1.45	検出せず	1.49
19564	6	牛肉	鳥取県産黒毛和牛モモすき焼き用	鳥取県	岡山県勝田郡	2019/9/19製造	2019/11/22	Ge	検出せず	1.35	検出せず	1.32	検出せず	1.30
19558	6	牛肉	松坂牛ロースすき焼用 松坂牛モモすき焼用	三重県	岡山県勝田郡	2019/9/23製造	2019/11/22	Ge	検出せず	1.39	検出せず	1.47	検出せず	1.44
19557	6	牛肉	神戸牛すき焼き用肩ロース 神戸牛すき焼き用モモ	兵庫県	岡山県勝田郡	2019/9/25製造	2019/11/22	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.30	検出せず	1.43
19523	6	牛肉	鹿児島和牛モモすき焼き用	鹿児島県	岡山県勝田郡	2019/10/15製造	2019/11/15	Ge	検出せず	1.26	検出せず	1.36	検出せず	1.43
19522	6	牛肉	宮崎和牛すき焼き用（モモ） 宮崎和牛サーロインステーキ 宮崎和牛焼肉用（ロース･バラ） 宮崎和牛すき焼き用肩ロース 宮崎和牛肩ロースステーキ	宮崎県	岡山県勝田郡	2019/10/15製造	2019/11/15	Ge	検出せず	1.29	検出せず	1.35	検出せず	1.42
19501	6	牛肉	博多和牛モモしゃぶしゃぶ用	福岡県久留米市	熊本県熊本市	2019/10/23製造	2019/11/9	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.36	検出せず	1.35
19500	6	牛肉	近江牛モモしゃぶしゃぶ用	滋賀県	熊本県熊本市	2019/10/23製造	2019/11/9	Ge	検出せず	1.18	検出せず	1.33	検出せず	1.33
19492	6	牛肉	くまもと黒毛和牛「和王」モモすき焼き用	熊本県	熊本県熊本市	2019/10/23製造	2019/11/8	Ge	検出せず	1.37	検出せず	1.42	検出せず	1.46
19632	10	魚介類･水産ねり製品	おでん種5種10品	（すけそうだら）北海道	長崎県長崎市	（すけそうだら） 2019/9/18水揚	2019/12/3	Ge	検出せず	1.07	検出せず	0.94	検出せず	0.70
19599	10	魚介類･水産ねり製品	いろいろおでんセット	（すけそうだら）北海道	山口県防府市	2019/11/25製造	2019/11/28	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.83	検出せず	1.06
19598	10	魚介類･水産ねり製品	おでんセット　6種	（すけそうだら）北海道	山口県防府市	2019/11/25製造	2019/11/27	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.92	検出せず	0.96
19578	10	魚介類･水産ねり製品	長崎一番　おでん7種12品	（すけそうだら）北海道 （えそ）タイ （雑魚）長崎県 （キャベツ･玉ねぎ･うずらの卵）国内各地	長崎県長崎市	2019/11/22製造	2019/11/26	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.92	検出せず	0.96
19609	11	茶･その他飲料	旬に搾ったりんごジュース（びん）	（りんご）青森県	青森県弘前市	（りんご）2019年11月収穫	2019/12/2	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.89	検出せず	0.92
19543	11	茶･その他飲料	抹茶入り煎茶	（茶葉）熊本県 （抹茶：茶葉）鹿児島県	福岡県八女市	（茶葉）2019年6月収穫 （抹茶：茶葉）2019年7月収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.27	検出せず	1.24
19502	11	茶･その他飲料	辻利茶舗　有機抹茶	（茶葉）鹿児島県	熊本県熊本市	2019/6/15収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.93	検出せず	0.98
19608	12	冷蔵加工品	たたきごぼう	（ごぼう）国内各地	群馬県前橋市	（ごぼう）2019年4月収穫	2019/11/28	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.88	検出せず	1.04
19602	12	冷蔵加工品	紅鮭昆布巻1本入り	（鮭）アメリカ （昆布）北海道 （かんぴょう）栃木県	石川県金沢市	（鮭）2018年9月漁獲 （昆布）2018年8月採取 （かんぴょう）2018年8月収穫	2019/11/28	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.79	検出せず	0.94
19601	12	冷蔵加工品	にしん昆布巻	（にしん）ロシア （昆布）北海道 （かんぴょう）栃木県	石川県金沢市	（にしん）2019年2月漁獲 （昆布）2018年8月採取 （かんぴょう）2018年8月収穫	2019/11/28	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.97	検出せず	0.97
19600	12	冷蔵加工品	一口昆布巻	（昆布）北海道 （かんぴょう）栃木県	石川県金沢市	（昆布）2018年10月～ 11月採取 （かんぴょう）2018年8月～ 9月収穫	2019/11/28	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.09	検出せず	1.05
19570	12	冷蔵加工品	紅白なます	（大根･人参）国内各地	大阪府堺市	2019/11/21製造	2019/11/25	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.82	検出せず	0.69
19568	12	冷蔵加工品	田作	（いわし）国内各地	石川県金沢市	（いわし）2018年9月～ 10月、 2019年6月～ 8月漁獲	2019/11/25	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.12	検出せず	1.16
19567	12	冷蔵加工品	くるみこうなご	（こうなご）国内各地 （くるみ）アメリカ	石川県金沢市	（こうなご）2018年2月～ 4月漁獲 （くるみ）2018年9月収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.86	検出せず	1.13

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法	ヨウ素－131		セシウム－１３４		セシウム－１３７	
									結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
19563	12	冷蔵加工品	菊花かぶ	(かぶ)滋賀県、岡山県、高知県 (人参)国内各地	高知県香美市	(かぶ･人参)2019年11月収穫	2019/11/22	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.06	検出せず	0.82
19562	12	冷蔵加工品	千枚漬	(かぶ)滋賀県、岡山県、高知県 (人参)国内各地	高知県香美市	(かぶ･人参)2019年11月収穫	2019/11/22	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.85	検出せず	1.01
19620	13	冷凍加工品	若鶏骨付きモモロースト	(鶏肉)ＧＣ産直産地	熊本県上益城郡	2019/11/27製造	2019/12/2	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.01	検出せず	1.19
19538	13	冷凍加工品	青森県産鴨肉和風ロースト	(鴨肉)青森県	愛知県蒲郡市	2019/11/7製造	2019/11/19	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.68	検出せず	0.88
19493	13	冷凍加工品	若鶏八幡巻	(鶏肉)ＧＣ産直産地 (ごぼう)国内各地	宮崎県北諸県郡	2019/11/5製造	2019/11/8	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.70	検出せず	1.10
19491	13	冷凍加工品	佐賀牛･鹿児島黒豚しゃぶしゃぶ詰合せ	(牛肉)佐賀県 (豚肉)鹿児島県	熊本県熊本市	2019/10/23製造	2019/11/8	Ge	検出せず	1.39	検出せず	1.37	検出せず	1.53
19648	14	常温加工品	国産黒大豆(丹波種)２Ｌ 国産黒大豆(丹波種)３Ｌ	滋賀県東近江市	佐賀県鳥栖市	2019/11/26収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.99	検出せず	1.19
19638	14	常温加工品	水飴　吉野あめ	(米)佐賀県	熊本県八代郡	(米)2018年11月収穫	2019/12/4	Ge	検出せず	0.58	検出せず	0.85	検出せず	0.75
19637	14	常温加工品	オーガニックナチュラリーメープルシロップ	カナダ･ケベック州	カナダ･ケベック州	2019/6/10製造	2019/12/4	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.61	検出せず	0.99
19611	14	常温加工品	むすび昆布	北海道釧路沖	福岡県福岡市	2019年7月～ 9月収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.26	検出せず	1.43
19610	14	常温加工品	国産むきぎんなん	大分県	大分県日田市	2018年10月～ 12月収穫	2019/11/29	Ge	検出せず	1.22	検出せず	1.21	検出せず	1.39
19569	14	常温加工品	南九州金柑シロップ漬け	(きんかん) 宮崎県、鹿児島県	宮崎県北諸県郡	(きんかん)2018年3月収穫	2019/11/25	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.88	検出せず	0.78
19532	14	常温加工品	国産栗のはちみつ含め煮	(栗)愛媛県	愛媛県大洲市	(栗)2019年9月～ 10月収穫	2019/11/15	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.69	検出せず	0.90
19647	15	菓子類	真空鏡餅 お鏡餅かんたんお飾り小	(米)国内各地	愛知県知多市	2019/10/30製造	2019/12/4	Ge	検出せず	1.21	検出せず	0.81	検出せず	1.48
19646	15	菓子類	包装鏡餅(小) 包装鏡餅(中)	(米)国内各地	愛知県知多市	2019/11/20製造	2019/12/4	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.11	検出せず	1.33
19624	15	菓子類	まるでつきたて餅(まる餅)	(米)国内各地	新潟県長岡市	2019年8月製造	2019/12/2	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.11	検出せず	1.12
19623	15	菓子類	越後生一番まるもち	(米)国内各地	新潟県長岡市	2019年6月製造	2019/12/2	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.21	検出せず	0.97
19622	15	菓子類	玄米餅	(米)国内各地	新潟県小千谷市	2019/10/13製造	2019/12/2	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.07	検出せず	0.93
19603	15	菓子類	笹もち	(米)福岡県 (小豆)国内各地	佐賀県佐賀市	2019/11/25製造	2019/11/28	Ge	検出せず	0.55	検出せず	0.73	検出せず	0.79
19539	15	菓子類	七福甘酒	(米)国内各地	大分県佐伯市	(米)2018/10/19収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.85	検出せず	0.82
19537	15	菓子類	芋甘納豆	(さつま芋)鹿児島県	福岡県飯塚市	(さつま芋)2018年11月収穫	2019/11/18	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.81	検出せず	0.99
19536	15	菓子類	北海道産黒豆甘納豆	(黒大豆)北海道	福岡県飯塚市	(黒大豆)2018年11月収穫	2019/11/18	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.02	検出せず	0.96
19535	15	菓子類	北海道産小豆甘納豆	(小豆)北海道	福岡県飯塚市	(小豆)2018年10月収穫	2019/11/18	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.79	検出せず	1.00
19519	15	菓子類	厚焼せんべい	(小麦)国内各地 (ピーナッツ)南アフリカ	福岡県福岡市	2019/10/10製造	2019/11/14	Ge	検出せず	1.23	検出せず	1.43	検出せず	1.25
19518	15	菓子類	鶏卵せんべい	(小麦)国内各地	福岡県福岡市	2019/9/27製造	2019/11/14	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.16	検出せず	1.24
19517	15	菓子類	しょうがせんべい	(小麦)国内各地 (しょうが)熊本県	福岡県福岡市	2019/10/4製造	2019/11/14	Ge	検出せず	1.08	検出せず	1.26	検出せず	1.25
19514	15	菓子類	黒棒名門	(小麦)九州各地	福岡県久留米市	(小麦)2018年6月収穫	2019/11/14	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.07	検出せず	0.87
19494	15	菓子類	笹だんご	(米･もち米)国内各地 (小豆)北海道 (よもぎ)新潟県	新潟県新潟市	2018/12/5製造	2019/11/8	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.63	検出せず	0.93
19540	16	酒･調味料	古処米みそ	(米)福岡県、大分県、新潟県 (大豆)佐賀県	福岡県嘉麻市	(米)2018年収穫 (大豆)2017年収穫	2019/11/19	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.88	検出せず	0.84
19504	16	酒･調味料	カレー甘口(セパレート)	――	佐賀県唐津市	2019/7/17製造	2019/11/11	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.74	検出せず	0.91
19503	16	酒･調味料	カレー辛口(セパレート)	――	佐賀県唐津市	2019/7/13製造	2019/11/11	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.95	検出せず	0.83
19497	107	その他	ＢＭ菌体	――	山梨県甲斐市	2019/11/4製造	2019/11/8	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.07	検出せず	1.50

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています。

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。

グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、一般社団法人グリーンコープ共同体理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することにしています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

検査対象エリア　グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象　2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

検査機関　2011年10月よりグリーンコープ放射能測定室（福岡市）で検査をしています。

測定日　検体を測定した日を記入しています。

検査結果の表記　ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。検出限界値未満の結果については「検出せず」と表記します。「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。

※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、検出限界値が表示されるようになりました。